



2023年2月20日

株式会社 阿波銀行

有限会社時本製材所の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社時本製材所（代表取締役 時本 昌典、本社：徳島県勝浦郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社時本製材所
所在地	徳島県勝浦郡勝浦町大字中角字長田 48 番地の 5
代表者	時本 昌典
業種	製材業
設立	1952 年 7 月 21 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年2月20日



有限会社時本製材所 代表取締役 時本 昌典

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
環境	インフラ イノベーション	次世代の住宅建築物の 研究開発により イノベーションを起こす	① 建築物省エネ法対応	
			② 2025年までに省エネ診断ソフト導入	
社会	まちづくり	グリーン建築の普及により 住みやすく環境にやさしい 都市の創出	① (1)一級建築士による改修工事の提案 (2)県産材の使用率を向上させ、ウッド マイルージを減少	
			② (1)来訪者全員に県産材の魅力を説明 (2)県産材の使用率5%アップ（前年比）	
経済	生産と消費	建築物の長寿命化により 有限な浪費抑制、 効率的な利用を促す	① 建築物の物理的な不具合を直し耐久性を 高め、機能や性能を向上	
			② 改修工事相談者全員に省エネルギー化、 バリアフリー化の提案を実施	
環境	気候変動対策と 森林保全	地場産材の活用により 森林、林業活性化に 貢献する	① エリートツリー、早生樹の普及・活用	
			② 2025年 原木入荷量15%アップ （2020年比）	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。